

伊佐沼近くの「川越市グリーンツーリズム拠点施設」より、五感が喜ぶ“わくわく情報”を発信します

魅力いっぱい 農産物直売所 **福菜**

川越市の南部、福原地域にある農産物直売所「福菜」。土日になると朝から続々とお客さんが訪れます。

営業時間：(土)10時～15時
(日)10時～13時頃(売り切れ次第終了)
住所：川越市上松原1699
電話：049-238-8800



月～金や土・日の営業時間外でも、**自動販売機**で新鮮野菜や卵が買えます

魅力その1 必ず新鮮！珍しい野菜も！

土曜日にも日曜日にも収穫したての野菜を並べています。土曜日に売れ残ったものを、翌日曜日に再び「福菜」に並べることは、まずありません。また、スーパーなどではあまり見かけない珍しい野菜や品種が並ぶことも。



大きなカブ！
(天かぶ)

魅力その2 収穫体験が格安でできる！



- 6～7月：枝豆
7月：トウモロコシ
10月：落花生・里芋
サツマイモ
- 紅あずま(ほくほく)1株100円
紅はるか(ねっとり)1株200円
食べ比べもオススメ！

仕事などで忙しいお父さん・お母さんが、お子さんと気軽に出かけられるイベントとして収穫体験を楽しんでもらいたい、との思いから始めました。トウモロコシは例年、夏休み頃に収穫できるように種をまいています。(今年は暑さのため、生育が早まってしまいました…。)※今年度の収穫体験は終了

魅力その3 おいしいコーヒーが飲める！

約1年前からコーヒー店「coffee THE CONCEPT」を出しているのが矢部ひろみさん(下写真)。平日は小学生2人&2歳児の子育てを満喫しているお母さん、土日だけコーヒー屋さんです。「海あり県」で育った矢部さんは、まさか自分が「海なし県」に嫁ぐとは思っていませんでしたが、「福菜」周辺の景色に魅了され、「ここでコーヒーが飲みたい。ここで働けたらいいな。」と思ったのが出店のきっかけでした。

コーヒーの専門知識は全くなかったため、淹れ方を猛練習。自分自身の勉強も兼ねて、世界各国の豆を取り寄せています。お客さんにも産地や品種の違いを楽しんでもらいたく、豆のフレッシュさにこだわり、それぞれに合った一番おいしい淹れ方で提供するようにしています。

「地産地消は以前から大事だと思っていた。直売所を盛り上げ、観光地だけではない川越の魅力も広められたら」と矢部さん。お店のテーマは「肩肘張らず、気軽におしゃべりして帰れるようなコーヒースタンド」。ほっと一息いかがですか？



Instagramは直売所の野菜情報をメインに発信。…コーヒーはついでです(笑)
(矢部さん)

直売所で買い物をすると、**コーヒー1杯50円引き!**



COFFEE_THE_CONCEPT

「福菜」は16年前、国のアグリ・チャレンジャー制度による補助金を活用して作られました。当時、トウモロコシの直売を行っていた場所がお客さんと賑わっていたこともあり、若手農家が発案し、農家仲間が集まって立ち上げた直売所です。代表の吉澤喜芳さん(右下写真)は「農家の情報交換の場となり、絆が深まっている。いつの間にか、若い生産者が盛り上げてくれるのを見守る立場になった。」と笑います。

商品は埼玉県産を基本とし、輸入品は扱わないので、なんでも揃うスーパーのようにはいきませんが、珍しい野菜にチャ

レンジする生産者も。ただ農家も近隣地域(川越・所沢・三芳・狭山・川島)のため、どうしても作物が似通ってしまいます。「いかに魅力ある作物を提供できるかが課題。こんな時期にこんな野菜を食べたい等のリクエストがあれば応えていきたい」と吉澤さん。学校給食用にトウモロコシを出荷するなど、「地産地消の促進や、子ども達に地域の農産物の魅力を伝えるのも仕事」と話します。



年末感謝祭 12/29(金)・12/30(土) 10時～15時頃
この通信を持参した方に粗品プレゼント(両日先着30名)

農業ふれあい センターまつり 2023

令和5年11月23日(祝)川越市グリーンツーリズム拠点施設にて「農業ふれあいセンターまつり2023」が開催されました。

農業関係者による各種出店、学生によるステージ発表や作品販売、世界農業遺

産に認定された「武蔵野の落ち葉堆肥農法」の展示・講義など、盛りだくさんの催し物が展開されました。

農業ふれあいセンターのリニューアルオープンからちょうど1年、当日はお天気にも恵まれ、大勢の来場者でにぎわいました。

緑地広場・体験農園 わくわく!

販売 農業関係者・川越総合高等学校
大宮スイーツ&カフェ専門学校



体験 里芋・サツマイモ・キャベツ収穫
移動動物園・トラクター展示



無料配布

さつまいも天ぷら
けんちん汁



販売 お米すくいどり



屋外ステージ

躍動! 熱血! 感動!

応援団 埼玉県立川越高等学校



ギター 女子栄養大学



吹奏楽 川越東高等学校



和太鼓 城西川越中学校
城西大学付属川越高等学校



チアダンス 女子栄養大学



農業ふれあいセンター内 共に学ぶ! 挑戦する!



ワークショップ
三富の木を
使った木工体験

相談会
新規就農

展示「武蔵野の落ち葉堆肥農法」



いもいもハリケン

販売 女子栄養大学
(実習の一環として実施)

川越市グリーンツーリズム拠点施設で体験しよう! 学ぼう!

収穫体験 やってみるとおもしろい! リピーター続出です♪

- 12/9 (土) 川魚調理体験
- 12/10(日) 西町大根収穫&調理体験(ミツエ・クッキングガーデン主宰 倉持先生)
- 12/16(土) 大豆収穫&きなこ作り体験
- 12/17(日) 世界農業遺産「武蔵野の落ち葉堆肥農法」を学ぶ(野菜付き)
- 12/20(水) キムチづくり体験
- 1/7 (日) みそつけたんぼ調理体験(女子栄養大学 学生による)
- ①1/18~20 ②1/25~27 ③2/6~8 ④2/20~22 みそ作り体験(3日連続)



イベント
案内



川越市HP(一部イベントは市内在住者のみ対象) →
<https://t.co/psN0TtrlQS>
←蔵inガルテン川越グリーンツーリズム推進協議会HP
<https://kawagoe-gt.com/>



川越市グリーンツーリズム
拠点施設HP →
<https://kawagoe-gt.jp/>



←「わくわくグリーンツーリズム通信」のご感想や情報、農業者・関係者へのエールをお願いします



←バックナンバーはこちら
<https://www.city.kawagoe.saitama.jp/kurashi/nogyo/GT.html>

発行:川越市グリーンツーリズム拠点施設
住所:川越市大字伊佐沼 887 (祝日以外の月曜休館)
電話:049-226-6551 (休館日を除く8:30~21:00)